

平成27年度事業報告

わが国の経済を取り巻く情勢は、ここにきて回復の兆しを見せ始め、当シルバー人材センターにおいても受託件数、就業延人数、就業率、契約金額ともに前年度を上回った。

このような中において、シルバー事業の自立促進のためには、就業機会の更なる確保と就業する会員の拡大が必要不可欠となっている。今年度も地域の就業ニーズ等の把握を的確に行い、就業機会の掘り起し並びに会員の拡大を実施した。

また、公益社団法人として、より地域社会に貢献した公益性の高い事業展開を推進し、県シルバー連合会や穴水町をはじめ関係機関並びに、地域の皆様や各種企業・団体等のご理解・ご協力を頂きながら、一層のシルバー事業の発展を目指して下記の事業を実施した。

基本方針

- 1 就業機会の確保と開拓
- 2 会員の入会促進
- 3 安全就業の徹底
- 4 普及啓発活動の推進
- 5 職業紹介事業
- 6 一般労働者派遣事業
- 7 県連合会事業への参加・協力

事業実施報告

- 1 就業機会の確保と開拓
 - (1) 官公庁、企業、関係団体等への訪問活動を展開し、事業の周知と就業先の開拓に努めた。
 - (2) 利用者へのハガキによる予約制を活用した。
- 2 会員の入会促進
 - (1) 入会希望者に対し、随時訪問し説明を行い、入会促進に努めた。
 - (2) 会員一人が一人を紹介する運動を実施し、健康で働く意欲のある会員

を確保し、活性化を推進した。

3 安全就業の徹底

- (1) 安全適正就業委員会を中心に、就業現場のチェックと就業中のパトロールを実施し、会員の事故防止と健康管理の徹底に努めた。
 - ・7月22日に県連合会はじめ能登地区各センターから安全適正就業委員が来所し、就業現場のチェックと就業中のパトロールを実施した
- (2) 就業時における安全ベルト・ヘルメット等の安全保護具着用を徹底した。
- (3) 安全運転適性検査や交通安全研修会等を行い、交通事故の防止を図った。

4 普及啓発活動の推進

- (1) シルバー事業活動の周知と会員確保を図るため、パンフ等作成し、全世帯に配布した。
- (2) ボランティアや町・町内地域の各種イベントを通じて、会員の生きがいと事業のPRを行った。
- (3) ホームページ・町広報・報道機関の活用により、広く町民へ情報提供をした。

5 職業紹介事業

- (1) 雇用就職を希望する高齢者に対して相談コーナーを設置した。

6 一般労働者派遣事業

- (1) 多様な働き方を希望する高齢者に対して、派遣法に基づき実施した。
- (2) 一般労働者派遣事業の推進に努めた

7 県連合会事業への参加・協力

- ・県連合会主催による運転技能講習会及びマナー講習会を実施し、多数の会員の技能向上に努めた
- ・県連合会、能登地区各センターより来所し安全パトロールを実施した。